

中学部3年生

# ロイロノートを活用した文章構成力の育成 ～デジタル連絡帳による保護者と連携した取組～

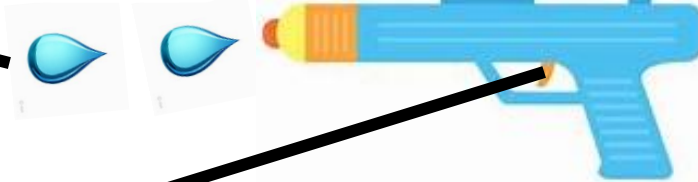
中学部 奥田 隼人  
上中 博美

Before

# Aさんのプロフィール

## 表出された言葉

支離滅裂になることが多い。「お母さん」や「ごはん」等の言葉が多い。教師がキーワードとなる単語から話の内容を推測する。



コミュニケーション  
を水鉄砲に例えると

## 言葉の数

動作を表す言葉の語彙数が少ない。「踊る」をジェスチャーで表したり、「切る」をトントンと言ったりする。

## 話す意欲

友達や先生と話をすることが好きで、自分から積極的に話しかける。人とかかわることに喜びを感じている。



## 保護者より

- ・学校でのことなどを話すは何を言っているのかわからないことがある。
- ・話していることがわからないので、学校での様子がわかりにくい。
- ・慣れた場面でも、言葉での指示を理解して、行動できないことがある。



# 取組について

## デジタル連絡帳

ロイロノートを活用し、画像や動画で1日の学び等を可視化

### 学校

文章理解・構成の学習

ロイロノートを活用した学習

各教科等の学習  
友達とのかかわり  
係活動 など

学び

共有

つなぐ

共有

学び

### 家庭

家庭学習

手伝い

習い事

休日の過ごし方

## 目標

- 助詞を使った文章を理解したり, 助詞を使って文章を構成できる。
- 助詞を使って話したり, 感想発表等ができる。

## 時期

○9月から12月

## 指導形態・単元名等

- 教科別の指導「国語」
- 日常生活の指導「帰りの会」
- 「文章を理解しよう!構成しよう!」



# 指導の実際①

## 国語：ロイノートを活用した文章理解の学習

### ステップ1

文章を読んで、正しい写真を選ぼう！



A さん

が

ろうか

を

あるく



### 学習の様子

- ・初めは、主語・述語の文章を提示した。
- ・文章を声に出して読み、2枚の写真を見比べながら、正しい写真を選択することができた。
- ・同様のやり方で主語・目的語・述語の文章に発展したが、間違えることなく正しい写真を選択できた。

### 学習の手順

- ①提示された文章を声に出して読む
- ②正しい写真をタップして選択する
- ③再度、文章を読みながら写真を拡大して、注目する部分を確認する

※不正解の場合は、再度文章を読んだり、写真を拡大して注目する箇所を伝える。

誰かな？



# 指導の実際②

## 国語：ロイノートを活用した文章理解の学習

### ステップ2

文章を読んで、写真を正しく並び替えよう！

★

Aさん が ろうか を あるく

が を

画面を指先で  
触りながら  
文字カードを  
動かす

解答

が を

### 【学習の手順】

- ①提示した写真を教師が1枚ずつ拡大して確認する
- ②提示された文章を声に出して読む
- ③写真をピンクの枠で並び替え文章に応じた順番に並べる
- ④写真を並べて作った文章を教師と一緒に読み間違いがないか確認する

Aさんが 廊下を 歩く

※不正解の場合は、間違っている部分を強調して読み、Aさんの気づきを促し、再度並べてもらう

### 学習の様子

- ・提示された文章を声に出しながら読み、それと並行して対応する写真を1枚ずつ選択し並び替えることができた。
- ・普段、本人が話することがない動詞が出てきても、写真という選択肢があることで正しい写真を選ぶことができた。

# 指導の実際③

## 国語：ロイノートを活用した文章構成の学習

### ステップ1

単語を並び替えて、適切な文章を構成しよう！

画面を指先で  
触りながら  
文字カードを  
動かす

かれー

Yくん

たべる



が

を

解答

Yくん

が

かれー

を

たべる

### 【学習の手順】

- ①提示した写真を教師が拡大して内容を確認する。
- ②提示した選択肢の単語を1つずつ確認する
- ③写真に応じた正しい文章になるよう、単語を黄色い枠に並べる
- ④完成した文章を教師と一緒に読み、間違いがないか確認する

Yくん

が

たべる

を

かれー

Y君が たべるを...



違う！

### 学習の様子

- ・自分で写真をズームにしながら「誰が」「何を」「どうした」という情報を収集して写真に応じた文章を構成することができた。
- ・構成した文章を声に出して読むことで、間違っている部分に自分で気づきやり直すことができた。

※不正解の場合は、間違っている部分を強調して読んだり、Aさんに読んでもらったりして、Aさんの気づきを促し、再度並べてもらう

# 指導の実際④

## 国語：ロイノートを活用した文章構成の学習

### ステップ2

主語・目的語・述語の各カテゴリーの中から写真を選んで適切な文章を構成しよう！



| ①   | ②     | ③   |
|-----|-------|-----|
| Aさん | からあげ  | かく  |
| Yくん | はんぱーぐ | たべる |
| Sさん | かれー   | はしる |
| ↓   | ↓     | ↓   |
| が   |       | を   |

解答

Yくん が かれー を たべる

### 学習の様子

- 各カテゴリーから順番に選び、自然と文章が構成されるようにしたことで写真に応じた適切な主語、目的語、述語を選ぶことに狙いが絞られ、正しく文章を構成することができた。
- 目に入った気になる単語を慌てて選び、違うカテゴリーの枠に並べようとすることもあったが、選択肢の単語を確認することで、落ち着いて選択することができた。

### 【学習の手順】

- ①提示した写真を教師が拡大して内容を確認する。
- ②提示した選択肢の単語を1つずつ確認する
- ③写真に応じた正しい文章になるよう、①番の枠から1つずつ単語を黄色い枠に下げる
- ④完成した文章を教師と一緒に読み、間違いがないか確認する

※不正解の場合は、間違っている部分を強調して読んだり、動作で示したりして、Aさんの気づきを促し、再度並べてもらう

Yくん が かれー を はしる

Y君がカレーをはしる...



これが走る！

# 指導の実際⑤

## 国語：ロイノートを活用した文章構成の学習

### ステップ3

「だれが」「なにを」「どうした」の質問に正しく答えよう!

目的語を問う

Yくん は **なにを** たべる？



からあげ

はんぱーぐ

かれー

こたえ

述語を問う

Yくん は **なにを** してる？



かく

たべる

はしる

こたえ

### 学習の様子

- ・質問に答える学習を単体で行うと、何を問われているのかわからず、間違えることが多かった。
- ・そこでステップ1, 2の問題を解いた直後に関連する質問をすると、正しい答えを選ぶことが多くなった。

### 【学習の手順】

- ①提示した写真を拡大して内容を確認する
- ②提示した選択肢の単語を1つずつ確認する
- ③提示した質問を声に出して読む
- ④こたえのピンクの枠に選んだ単語を下げる

※不正解の場合は、質問の文章の赤い文字を強調して読んだり、疑問詞に対応する部分を拡大したりして、Aさんの気づきを促し、再度選んでもらう



Y君は**なにを**食べる？



カレーだ!



# 取組の実例①

## 文章構成等の学習と関連させた デジタル連絡帳の活用

学校



文章構成が  
できるようになっ  
てきた

しかし



家庭



学校で  
○△□※%



文章理解や構成等の学習が家庭での  
コミュニケーションにつながっていない



文章構成等の学習内容を  
家庭と共有しよう!

1 学校の様子の写真を撮る



2 写真を活用して国語  
(文章構成等)の学習



ダンスを  
しました

3 学習した教材を  
デジタル連絡帳で送信



5 家庭の様子の写真を撮り、デジタル連絡帳で送信



4 学習した教材をデジタル連絡帳で送信  
今日は学校で  
何をしたの?

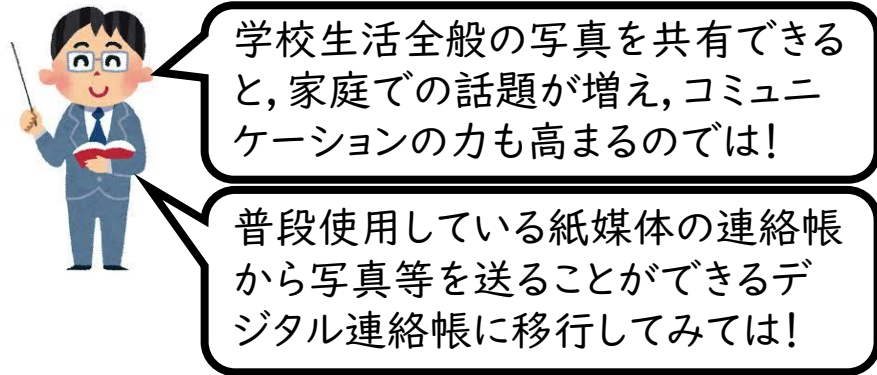


ダンスをし  
ました。

Aさんに文章構成の学習の写真を見せながら「学校で何をしたの?」と聞くと、「わたしが」「ダンスを」など話す様子が見られた。

## 取組の実際②

## 紙媒体の連絡帳からデジタル連絡帳へ



段階的に、デジタル連絡帳へ移行

### ステップ1

親子でロイロノートの研修！（8月実施）



授業参観と兼ねてロイロノートの使い方の研修

### ステップ2

紙媒体との併用！（10月から）



デジタル連絡帳だと相手に届いていないか不安だったり、見忘れたりしてしまう可能性があるなので、両方で連絡

### ステップ3

デジタル連絡帳へ！



健康面、送迎等の連絡も含めてデジタル連絡帳で1本化！

# 取組の実際③

## 紙媒体の連絡帳からデジタル連絡帳へ

### 保護者とのデジタル連絡帳のやりとり

担任より

12月18日

【学校より】

くらし授業では、「もみ洗い」「つまみ洗い」を勉強しました。こちらが方法等を伝える前に自己流で洗っていました！お母さんが家でやっていることを真似している感じだったのかな。  
宿題も出しているので、ぜひご家庭でやってみてください。  
帰りの会の前に、大根を収穫しました。自分でヨイショと抜きました！

【写真や動画】



タップすると拡大

保護者より

12月 15日 体温

度 体調 (良・不良)

下校 (保・放デイ)

【保護者より】

硬筆へ行きました。  
小1年生の漢字、ひらがなを頑張っていました。  
夜はおかずに一品スクランブルエッグを作る予定が目を見てしまい炒り卵になってしまいました😓

【体調不良について】  
良好

【写真や動画】



下校方法を記入

体調を記入

体調や学習内容、様子等を記入

学習の様子の動画を添付

学習の様子の写真を添付

家庭の様子を記入

家庭での様子(手伝い、勉強等)や習い事の様子の写真や動画を添付

写真を送りあえることで、家庭で学校のことを話すことが難しくても、写真を見ながら伝えることができる。保護者も学校での様子が見えて安心。動画も載せることができるので、「手洗いの仕方」等を分かりやすく伝えることができ、家庭での手伝いにもつながる。

## 文章理解, 文章構成, コミュニケーションの力に関して



○周りにいる友達を見ながら「〇〇くんが、すいとうを〜？」のように問いかけてきたり、主語や目的語を使って話したりすることが増えた。

○帰りの会の発表で、写真を見ながら「〜が〜と〜をしました」など相手に伝わるような発表ができることがあった。

▲しかし写真がないと、主語や目的語などがばらばらになり、話している内容がわからないことが多かった。

→想起しながら話す段階ではない。まずは、写真を見ながら話すことを継続していく。

▲述語を話すことが少ない。

→述語の語彙数が少ない。選択肢を提示しながら学習を積み重ね、普段の生活の中で意識的に動作と言葉を結びつけていく。

## 保護者より



○デジタル連絡帳の写真を見ると、「私が〇〇さんと〜」など話すことがあり内容がつかめた

○慣れた場面で、指示の内容を理解し行動できることが増えた。

○下校時に、急に号泣することがあったが、帰りの車の中で私(お母さん)に「〇〇さんが…」と、主語だけではあったが、理由を伝えようとしてくれた。

After

# 結果

## デジタル連絡帳に関して



- 書くことから入力することになり、連絡帳を記入する時間が短くなった。(入力しやすいので、文章量が多くなってしまい時間がかかることはあった)
- 写真や動画を送ることができるので、普段から生徒の様子を細かく観察しようという意識が高まり、微細な変容にも気づくことができた。
- 保護者から送られてくる写真等を、学校での学習に生かすことができた。
- ▲保護者からデジタル連絡帳が送られてこない日があった。
- デジタル連絡帳が負担にならないよう、継続しながら保護者にも慣れて頂く。

## 保護者より



- 文章と写真により、学校の様子が一段と分かりやすくなり、子どもとの会話が弾む
- 私自身も操作に慣れることで、使うことが楽しくなった。
- 初めは、写真を撮り忘れることあったが、慣れてくると、この様子を写真に撮ろうと思えてきました。
- 学習の写真や動画があることで、予習や復習にも役立つ。
- 家庭での様子を先生に知ってもらえることで、また一歩成長につながりそう。
- コロナ禍で、授業参観等も少なく、子どもの様子が見れてありがたい。
- ▲デジタル連絡帳にかわることに、多少不安があった。
- ▲取組当初は、使い方が難しく、思った操作ができなくて不安になった。



After

# 考察 及び 今後の方向性

文章理解, 文章構成, コミュニケーションの力を身に付けるためには

自分で構成できる,  
間違っても  
やり直せる教材

教材作成の  
手軽さによる,  
豊富な学習パターン

学校での学びは教室  
で完結させず,  
家庭と接続する

## デジタル連絡帳について

学び・育ちの可視化  
(写真等)により...

### メリット

保護者の安心感,  
期待感, 信頼感  
を高める

学校・家庭の  
切れ目ない  
指導の実現

写真や動画の  
撮影により,  
評価の視点をもった  
関わりの実現

写真や動画が  
話すことの支援  
ツールになる

### デメリット

写真等を含めた  
やりとりによる  
個人情報流出の危険性

タブレットの  
接続不良による  
情報伝達の停滞

紙媒体の連絡帳から  
デジタルに踏み出す  
ハードルが高い

After

# 考察 及び 今後の方向性

今後に向けて

文章構成等の学習に関しては、家庭と学習内容を共有しながら、学校での学びが生活につながるようにしていく。その中で自分が経験したことを言葉で整理し、振り返ることの楽しさを感じられるよう指導していく。



デジタル連絡帳に関しては、子どもの学びや育ちを可視化できたり、記録を蓄積できたりする強みとデジタル化していく際の保護者の負担感、家庭環境、プライバシー保護等を整理しながら実践を深めていきたい。

